

# 参考資料

	ページ
実績編	
・ 連結 主要決算数値（15年度 対 14年度）	1
資産構成変化（15年9月末 対 15年3月末）	2
・ 個別 主要決算数値（15年度 対 14年度）	3
・ 連結 営業キャッシュフロー、設備投資内訳及び投融資	4
見通し編	
・ 個別 経済フレーム及び年度収支影響感度	5
・ 連結 主要決算数値（今回見通し 対 7/30見通し）	6
・ 個別 主要決算数値（今回見通し 対 7/30見通し）	7
主要決算数値（今回見通し 対 14年度）	8
・ 連結 営業キャッシュフロー、設備投資内訳及び投融資	9

# 実績編

## 連結 主要決算数値 (15年度 対 14年度)

第2四半期実績

(単位:億円未満切捨て)

	FY15 2Q	FY14 2Q	増減		備考
売上高	9,014	10,310	▲ 1,296	▲ 12.6%	都市ガス▲1,136(単価減)、その他エネルギー▲266(電力▲215、LNG販売+34)
営業利益	1,100	745	355	47.6%	都市ガス+354
経常利益	1,070	726	344	47.4%	持分法による投資利益▲8(7←15)
親会社株主に帰属する当期純利益	806	570	236	41.3%	投資有価証券評価損▲21(▲26←▲5)、固定資産売却益▲54(0←54)、投資有価証券売却益▲48(0←48)
総資産 ※	22,179	22,576	▲ 397	▲ 1.8%	売掛金▲638、有形・無形固定資産+228、投資その他の資産+39
自己資本 ※	11,053	10,695	358	3.4%	親会社株主に帰属する当期純利益806、自己株式市場買付▲338、期末配当▲122
自己資本比率 ※ (%)	49.8%	47.4%	2.4	—	総資産の減少(▲1.8%)に対し、自己資本が増加(+3.4%)したため上昇
総資本回転率 (回転)	0.40	0.48	▲ 0.08	—	
有利子負債残高 ※	7,326	7,307	19	0.3%	東京ガス+75、TGフルート+57、TGエンジニアリングソリューションズ▲134
親会社株主に帰属する当期純利益	806	570	236	41.3%	
減価償却(*2・3)	676	681	▲ 5	▲ 0.8%	
営業キャッシュ・フロー(*1)	1,482	1,252	230	18.4%	
設備投資(*2)	893	864	29	3.4%	東京ガス+37
1株当たり当期純利益 (円/株)	33.50	23.22	10.28	44.3%	親会社株主に帰属する当期純利益増(+236)により上昇
1株当たり純資産 ※ (円/株)	462.48	438.28	24.20	5.5%	

FY14 2Q数値は、P/L系の項目は前年同四半期数値を表示、B/S系の項目は前期末(2015年3月末)数値を表示(※印付き項目)

(\*1)営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書値ではなく「親会社株主に帰属する当期純利益+減価償却」で定義した簡便法で算定

(\*2)設備投資・減価償却は内部取引相殺後額

(\*3)減価償却には長期前払費用償却を含む

## 連結資産構成の変化(15年9月末 対 15年3月末)

(対前年度末比較)

億円

	2015/09末		2015/03末		増減		増減内訳
	金額	構成比	金額	構成比	金額	率	
<b>【資産の部】</b>							
固定資産	17,025	76.8%	16,759	74.2%	266	1.6%	(有形・無形固定資産)設備投資893、償却▲676 (投資その他の資産)長期貸付金+39
流動資産	5,154	23.2%	5,817	25.8%	▲663	▲11.4%	売掛金▲638
資産合計	22,179	100.0%	22,576	100.0%	▲397	▲1.8%	

<b>【負債の部】</b>							
有利子負債	7,326	33.0%	7,307	32.4%	19	0.3%	(長期借入金)新規借入+389、(社債)償還▲338
退職給付に係る負債	733	3.3%	750	3.3%	▲17	▲2.3%	
支払手形・買掛金	878	4.0%	1,089	4.8%	▲211	▲19.3%	買掛金▲210
その他負債	2,005	9.0%	2,556	11.3%	▲551	▲21.5%	未払金等▲451、未払法人税等▲119
負債合計	10,944	49.3%	11,704	51.8%	▲760	▲6.5%	
<b>【純資産(資本)の部】</b>							
株主資本	10,304	46.5%	9,959	44.1%	345	3.5%	親会社株主に帰属する当期純利益806、自己株式市場買付▲338、期末配当▲122
その他の包括利益累計額	749	3.4%	735	3.3%	14	1.9%	(為替換算調整勘定)+31、(その他有価証券評価差額金)▲26
非支配株主持分	181	0.8%	177	0.8%		2.2%	
純資産(資本)合計	11,235	50.7%	10,872	48.2%	363	3.3%	自己資本比率 49.8%(2015/09末)←47.4%(2015/03末)
負債・純資産(資本)合計	22,179	100.0%	22,576	100.0%	▲397	▲1.8%	

# 個別 主要決算数値(15年度 対 14年度)

## 第2四半期実績

	億円			
	FY15 2Q	FY14 2Q	増減	
総売上高	8,041	9,439	▲ 1,398	▲14.8%
営業利益	940	555	385	69.1%
経常利益	988	600	388	64.7%
当期純利益	776	479	297	61.9%

### 料金スライドの収支への影響

	億円		
	FY15 2Q	FY14 2Q	増減
料金によるスライド回収	▲813	329	▲1,142
原料費の増加分	▲1,250	188	▲1,438
差し引き	437	141	296

金額は基準価格に対する増減額

### 経済フレーム

	\$/bbl		
	FY15 2Q	FY14 2Q	増減
原油価格	58.85	109.51	▲ 50.66
為替レート	121.87	103.01	18.86

	億円				
	FY15 2Q	FY14 2Q	増減		
製品売上高(ガス売上高)	6,077	7,209	▲ 1,132	▲15.7%	
営業費用	原材料費	3,325	4,772	▲ 1,447	▲30.3%
	(粗利)	(2,752)	(2,437)	(315)	(12.9%)
	諸給与	430	428	2	0.5%
	諸経費	1,103	1,135	▲ 32	▲2.9%
	減価償却費	493	496	▲ 3	▲0.5%
	LNG受託加工費	▲ 22	▲ 23	1	-
計	5,330	6,809	▲ 1,479	▲21.7%	
受注工事収支	0	0	0	-	
器具販売等収支	66	54	12	21.4%	
営業雑収支	65	53	12	21.7%	
附帯事業収支	128	101	27	26.0%	
営業利益	940	555	385	69.1%	
営業外収支	48	44	4	9.0%	
経常利益	988	600	388	64.7%	
特別利益	0	61	▲ 61	-	
特別損失	25	5	20	-	
法人税等	186	177	9	5.1%	
当期純利益	776	479	297	61.9%	

数量・料金構成差▲4億円、単価差▲1,128億円

数量・原料構成差▲9億円、単価差▲1,438億円(為替影響=+465、油価影響=▲1,995)

数量・構成差+5億円、単価差+310億円

数理計算上の差異+26億円、人員減 他

詳細は下記参照

償却の進行に伴う減▲3億円

器具収支+14億円(TES+6億円、メンテナンス+4億円 他) 他

電力販売▲33億円、LNG販売+59億円 他

前期:投資有価証券売却益48億円、固定資産売却益12億円

今期:投資有価証券評価損25億円、前期:投資有価証券評価損5億円

### 諸経費

	億円			
	FY15 2Q	FY14 2Q	増減	
修繕費	158	162	▲ 4	▲2.4%
消耗品費	68	72	▲ 4	▲5.2%
賃借料	89	89	▲ 0	▲0.2%
委託作業費	325	318	7	2.2%
租税課金	215	231	▲ 16	▲7.0%
需要開発費	81	86	▲ 5	▲5.4%
その他	167	177	▲ 10	▲5.6%

売上高減に伴う事業税減 他

前期の経年ガス導管引当に伴う今期の除却費減 他

## 連結 営業キャッシュフロー、設備投資内訳及び投融資

### 営業キャッシュフロー

実績（今期2Q 対 前期2Q） 億円

	今期	前年同期	増減	
親会社株主に帰属する当期純利益	806	570	236	41.3%
減価償却	676	681	▲5	▲0.8%
営業CF(親会社株主に帰属する当期純利益+減価償却)	1,482	1,252	230	18.4%

個別実績（今期2Q 対 前期2Q） 億円

	今期	前年同期	増減	
当期純利益	776	479	297	61.9%
減価償却	511	514	▲3	▲0.6%
営業CF(当期純利益+減価償却)	1,287	993	294	29.6%

\* 減価償却には長期前払費用償却を含む

### 設備投資内訳

実績（今期2Q 対 前期2Q） 億円

	今期	前年同期	増減	
製造設備	159	150	9	6.2%
供給設備	430	417	13	3.2%
業務設備他	71	56	15	25.8%
東京ガス 計	661	624	37	6.0%
連結子会社設備投資	238	247	▲9	▲3.9%
調整額	▲6	▲7	1	—
合計	893	864	29	3.4%

製造設備 : その他製造設備他+9億円  
 供給設備 : 安定供給関連+35億円、需要開発関連他▲22億円  
 業務設備他 : その他業務設備他+15億円  
 連結子会社 : ㈱扇島パワー減他

### 投融資実績

億円

	今期	前年同期	増減	
投融資	56	1	55	—
回収	12	58	▲46	▲78.8%
相殺後	44	▲57	101	—

# 見通し編

## 個別 経済フレーム及び年度収支影響感度

### 経済フレーム

	今回10/30見通し			
	上期	下期	年度	
原油価格	58.85	55.00	56.93	\$/bbl
為替レート	121.87	120.00	120.94	円/\$
	前回7/30見通し			
	上期	下期	年度	
原油価格	62.25	65.00	63.62	\$/bbl
為替レート	120.72	120.00	120.36	円/\$
	増減			
	上期	下期	年度	
原油価格	▲ 3.40	▲ 10.00	▲ 6.69	\$/bbl
為替レート	1.15	0.00	0.58	円/\$

### 原油価格・為替レート変動の年度収支影響感度

	1\$/bbl	3Q	4Q	年度
売上高		10	0	10
原料		28	4	32
粗利		▲18	▲4	▲22

※原油価が1\$上昇した場合の収支影響額（億円）

	1円/\$	3Q	4Q	年度
売上高		14	4	18
原料		13	14	27
粗利		1	▲10	▲9

※為替が1円円安になった場合の収支影響額（億円）



## 連結 主要決算数値(今回見通し 対 7/30見通し)

通期見通し

億円

	今回 (10/30)	前回 (7/30)	増減		備考
売上高	18,960	19,320	▲360	▲1.9%	都市ガス▲193(単価減等)、その他エネルギー▲88(単価減)他
営業利益	1,680	1,400	280	20.0%	都市ガス+216(フレーム影響等)、その他エネルギー+40(フレーム影響)他
経常利益	1,620	1,340	280	20.9%	
親会社株主に帰属する当期純利益	1,220	1,010	210	20.8%	
総資産	23,080	23,300	▲220	▲0.9%	
自己資本	11,290	11,170	120	1.1%	
自己資本比率 (%)	48.9%	47.9%	1.0%	-	
総資本回転率 (回転)	0.83	0.84	▲0.01	-	
ROA(*2) (%)	5.3%	4.4%	0.9%	-	
ROE(*2) (%)	11.1%	9.2%	1.9%	-	
有利子負債残高	7,390	7,660	▲270	▲3.5%	
D/Eレシオ	0.65	0.69	▲0.04	-	
親会社株主に帰属する当期純利益	1,220	1,010	210	20.8%	
減価償却(*3・4)	1,430	1,430	0	0.0%	
営業キャッシュ・フロー(*1)	2,650	2,440	210	8.6%	
設備投資(*3)	2,700	2,700	0	0.0%	
TEP	398	156	242	155.1%	
(WACC)	3.6%	3.6%	-	-	
1株当たり当期純利益 (円/株)	50.88	42.12	8.76	20.8%	
1株当たり純資産 (円/株)	472.36	467.32	5.04	1.1%	
総分配性向(*5)	(*6) -	-	-	-	

(\*1)営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書値ではなく「親会社株主に帰属する当期純利益+減価償却」で定義した簡便法で算定

(\*2)ROA・ROE算定の総資産・自己資本は前期末・当期末の平均値

(\*3)設備投資・減価償却は内部取引相殺後額

(\*4)減価償却には長期前払費用償却を含む

(\*5)n年度総分配性向 = ((n年度の年間配当金総額)+(n+1年度の自社株取得額))÷(n年度親会社株主に帰属する当期純利益)

(\*6)2020年度に至るまで各年度6割程度とします

## 個別 主要決算数値(今回見通し 対 7/30見通し)

### 通期見通し

	億円		
	今回	前回	増減
総売上高	17,000	17,280	▲ 280 ▲ 1.6%
営業利益	1,390	1,150	240 20.9%
経常利益	1,420	1,180	240 20.3%
当期純利益	1,100	930	170 18.3%

### 料金スライドの収支への影響

	億円		
	今回	前回	増減
料金によるスライド回収	▲ 2,560	▲ 2,295	▲ 265
原料費の増加分	▲ 3,033	▲ 2,548	▲ 485
差し引き	473	253	220

### 経済フレーム

	今回	前回	増減
原油価格	56.93	63.62	▲ 6.69 \$/bbl
為替レート	120.94	120.36	0.58 円/\$

金額は基準価格に対する増減額

	億円		
	今回	前回	増減
製品売上高(ガス売上高)	12,780	12,970	▲ 190 ▲ 1.5%
営業費用			
原材料費	7,234	7,640	▲ 406 ▲ 5.3%
(粗利)	(5,546)	(5,330)	(216) (4.1%)
諸給与	890	890	0 0.0%
諸経費	2,460	2,460	0 0.0%
減価償却費	1,048	1,048	0 0.0%
LNG受託加工費	▲ 40	▲ 40	0 -
計	11,592	11,998	▲ 406 ▲ 3.4%
営業雑収支			
受注工事収支	0	0	0 -
器具販売等収支	68	68	0 0.0%
附帯事業収支	134	110	24 21.8%
営業利益	1,390	1,150	240 20.9%
営業外収支	30	30	0 0.0%
経常利益	1,420	1,180	240 20.3%
特別利益	0	0	0 -
特別損失	25	0	25 -
法人税等	294	250	44 17.6%
当期純利益	1,100	930	170 18.3%

数量・料金構成差+93億円、単価差▲283億円

数量・原料構成差+79億円、単価差▲485億円(為替影響=-+28、油価影響=-▲498)

数量・構成差+14億円、単価差+202億円

詳細は下記参照

電力販売+5億円、LNG販売+22億円 他

今回:投資有価証券評価損 25億円

### 諸経費

	億円		
	今回	前回	増減
修繕費	357	355	2 0.6%
消耗品費	148	150	▲ 2 ▲ 1.3%
賃借料	182	183	▲ 1 ▲ 0.5%
委託作業費	685	682	3 0.4%
租税課金	440	447	▲ 7 ▲ 1.6%
需要開発費	231	234	▲ 3 ▲ 1.3%
その他	417	409	8 2.0%

売上高減に伴う事業税減 他

除却費増 他

個別 主要決算数値(今回見通し 対 14年度)

通期見通し

	億円			
	今回	前期	増減	
総売上高	17,000	20,835	▲3,835	▲18.4%
営業利益	1,390	1,261	129	10.1%
経常利益	1,420	1,400	20	1.4%
当期純利益	1,100	1,038	62	5.9%

料金スライドの収支への影響

	億円		
	今回	前期	増減
料金によるスライド回収	▲2,560	779	▲3,339
原料費の増加分	▲3,033	500	▲3,533
差し引き	473	279	194

経済フレーム

	億円		
	今回	前期	増減
原油価格	56.93	90.36	▲33.43 \$/bbl
為替レート	120.94	109.76	11.18 円/\$

金額は基準価格に対する増減額

	億円				
	今回	前期	増減		
製品売上高(ガス売上高)	12,780	16,043	▲3,263	▲20.3%	
営業費用	原材料費	7,234	10,693	▲3,459	▲32.4%
	(粗利)	(5,546)	(5,350)	(196)	(3.7%)
	諸給与	890	862	28	3.2%
	諸経費	2,460	2,492	▲32	▲1.3%
	減価償却費	1,048	1,024	24	2.3%
	LNG受託加工費	▲40	▲46	6	-
計	11,592	15,027	▲3,435	▲22.1%	
受注工事収支	0	9	▲9	-	
器具販売等収支	68	56	12	19.4%	
営業雑収支	68	66	2	2.3%	
附帯事業収支	134	179	▲45	▲25.2%	
営業利益	1,390	1,261	129	10.1%	
営業外収支	30	138	▲108	▲78.3%	
経常利益	1,420	1,400	20	1.4%	
特別利益	0	70	▲70	-	
特別損失	25	13	12	-	
法人税等	294	418	▲124	▲29.8%	
当期純利益	1,100	1,038	62	5.9%	

数量・料金構成差+65億円、単価差▲3,328億円

数量・原料構成差+74億円、単価差▲3,533億円(為替影響=+537、油価影響=▲4,287)

数量・構成差▲9億円、単価差+205億円

数理計算上の差異費用+53億円、人員減 他

詳細は下記参照

設備新規取得に伴う償却費増他

新設件数減 他

器具収支+12億円(器具メンテナンス引当減+23億円) 他

LNG販売+43億円、電力販売▲90億円 他

関係会社受取配当金▲95億円(当期58、前期153) 他

前期:投資有価証券売却益50億円、固定資産売却益19億円

今期:投資有価証券評価損25億円、前期:投資有価証券評価損7億円 他

諸経費

	億円			
	今回	前期	増減	
修繕費	357	361	▲4	▲1.1%
消耗品費	148	148	▲0	▲0.3%
賃借料	182	176	6	3.4%
委託作業費	685	646	39	5.9%
租税課金	440	481	▲41	▲8.7%
需要開発費	231	216	15	6.9%
その他	417	464	▲47	▲9.9%

ITインフラ維持管理増 他

売上高減に伴う事業税減 他

営業関係費増 他

前期の経年ガス導管引当に伴う今期の除却費減 他

## 連結 営業キャッシュフロー、設備投資内訳及び投融资

### 営業キャッシュフロー

見通し（今回通期 対 前期）

億円

	今回10/30	前期	増減	
親会社株主に帰属する当期純利益	1,220	958	262	27.3%
減価償却	1,430	1,418	12	0.8%
営業CF(親会社株主に帰属する当期純利益+減価償却)	2,650	2,376	274	11.5%

個別見通し（今回通期 対 前期）

億円

	今回10/30	前期	増減	
当期純利益	1,100	1,038	62	5.9%
減価償却	1,080	1,059	21	2.0%
営業CF(当期純利益+減価償却)	2,180	2,097	83	4.0%

見通し（今回通期 対 前回見通し）

億円

	今回10/30	前回7/30	増減	
親会社株主に帰属する当期純利益	1,220	1,010	210	20.8%
減価償却	1,430	1,430	0	0.0%
営業CF(親会社株主に帰属する当期純利益+減価償却)	2,650	2,440	210	8.6%

個別見通し（今回通期 対 前回見通し）

億円

	今回10/30	前回7/30	増減	
当期純利益	1,100	930	170	18.3%
減価償却	1,080	1,080	0	0.0%
営業CF(当期純利益+減価償却)	2,180	2,010	170	8.5%

\* 減価償却には長期前払費用償却を含む

### 設備投資内訳

（今回通期見通し 対 前期）

億円

	今回10/30	前期	増減	
製造設備	401	359	42	11.9%
供給設備	1,036	1,014	22	2.2%
業務設備他	470	213	257	119.7%
東京ガス 計	1,908	1,587	321	20.2%
連結子会社設備投資	833	704	129	18.2%
調整額	▲ 41	▲ 46	5	—
合計	2,700	2,245	455	20.2%

製造設備 : 日立LNG基地関連他+42億円

供給設備 : 安定供給関連他+22億円

業務設備他 : 不動産開発+145億円、IT+64億円、その他業務設備他+48億円

連結子会社 : 不動産関連+35億円、LNG輸送船関連+21億円、

エネルギーサービス関連+18億円、都市ガス事業+14億円 他

（今回通期見通し 対 前回見通し）

億円

	今回10/30	前回7/30	増減	
製造設備	401	401	0	0.0%
供給設備	1,036	1,036	0	0.0%
業務設備他	470	470	0	0.0%
東京ガス 計	1,908	1,908	0	0.0%
連結子会社設備投資	833	833	0	0.0%
調整額	▲ 41	▲ 41	0	—
合計	2,700	2,700	0	0.0%

### 投融资見通し

億円

	今回10/30	前期	増減	
投融资	334	35	299	829.9%
回収	22	80	▲ 58	▲ 71.7%
相殺後	312	▲ 45	357	—

# 東京ガス株式会社

## <見通しに関する注意事項>

このプレゼンテーションに掲載されている東京ガスの現在の計画、見通し、戦略、その他の歴史的  
事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは現在入手可能な情報から得られ  
た東京ガスの経営者の判断に基づいております。

実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となりうるこ  
とをご承知おきください。実際の業績に影響を与えうる重要な要素には、日本経済の動向、原油価  
格の動向、気温の変動、円ドルの為替相場、ならびに急速な技術革新と規制緩和の進展への東  
京ガスの対応等があります。